Partial English Translation of JAPANESE UTILITY MODEL REGISTRATION Laid Open Publication No. 51-163111A

Page 3, lines 13 to page 5, line 1

. ...

The present device will be described in detail with reference to FIG. 2 and FIG. 3 (the same reference numerals indicate the same members in FIG. 1). Reference numeral 13 denotes an upper bearing and 14 denotes a lower bearing which support the crank shaft and are mounted to the upper face and the lower face of the cylinder 4, respectively. 15 denotes a wall formed integrally with the cylinder 4 at the vicinity of the suction chamber of the cylinder 4, wherein the lower part thereof is opened. 16 denotes a suction communication hole formed in a part of the cylinder 4 which is surrounded by the wall 15 and communicating with the suction chamber 11. 17 denotes a suction pipe passing through the sealed container 1 and press-fitted in the wall 15. The suction pipe 17 and the sealing container 1 are sealed by welding. 18 denotes a suction silencer chamber formed by mounting the lower bearing 14 by means of a screw to the wall 15. 19 denotes lubricant filled up to the level where the lower bearing 14 is immersed.

In the aforementioned rotary compressor, the refrigerant gas enters through the suction pipe 17 to the suction silencer chamber 18 and is sucked into the suction chamber 11 of the cylinder through the suction communication hole 16. The pressure wave generated when the refrigerant gas flows into the cylinder is expanded in the suction silencer chamber 18 to be attenuated. Whereby, the pressure wave released from the suction pipe 17 towards the cycle can be minimized. In the suction silencer constituted as in the present device, the sealed face between the wall 15 and the lower bearing 14 is immersed in the lubricant to invite no performance degradation that the high pressure gas in the space of the sealed container 1 leaks into the suction silencer chamber 18. Further, the suction silencer chamber 18 is arranged on the suction camber 11 side in the cylinder 4, resulting in no performance degradation that the gas inside the suction chamber 11 leaks into the suction silencer chamber 11.

BEST AVAILABLE COPY

1





(1,500円)



実用新案登録願 49

₁₃₈₁ 5Q_± 6, 2Q

特許庁長官殿

考案の名称

ロータリー圧縮機

答案者 シモツガグンオオヒラマチオオアザトミダ デが版本県下都賀郡大平町大字宮田800 ヒタチセイサクショ トチギコウジョクナイ 株式会社日立製作所 栃木工場内 養藤 正 精

(ほか 1 名)

実用新案登録出願人

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

名 除(510)株式会社 门 立 製 作 所

化双水 吉 山 博 吉

代 理 人

☞ - 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

株式会社 目 立 製 作 所 內

電話東京 270-2111(大代表)

R 2 (7237) 弁理士 薄 田 利





方寄



50-083422

明 細 書

考案の名称 ロータリー圧縮機

実用新案登録請求の範囲

本考案は、冷凍冷房用ロータリー圧稲機の吸込サイレンサの構造に関するものである。

·]:

従来のロータリー圧縮機の構造を第1図により

説明する。1 口密閉容器であり、圧縮機を収納し ている。2はクランク軸の偏心部であり、上部に は電動機のロータが圧入されている。 3 はローラ であり、クランク軸の偏心部2を覆うように嵌入 されている。 4 はシリンダであり、ローラ 3 を獲 い、かつ、シリンダ4の上面および下面にロクラ ンク報を支持するための上部軸受および下部軸受 が取付けられている。5はプレードであり、シリ ンダ4を貫通し、先端がローラ3に当接する。6 はパネであり、プレード 5 をローラ 3 化押付ける ように組込まれている。1はフレームであり、シ リンダ4と一体に成形され、密閉容器1に格接さ れている。8は收込サイレンサであり、円筒形を している。9 灯接続管、10 付吸込穴である。11 は吸気室、12は圧縮室である。かかる構造の口 ーォリー圧縮機は、クランク軸の回転に伴ない、 ローラョが矢印の方向に回転するとき、プレード 5 によりシリンダ室が吸込穴10に適ずる吸気室. 11と、ガスを圧縮する圧縮室12とに分割され る。ローラ3の回転が進むにつれて圧縮室12の

容積は小さくなり、吸気室11が大きくなるの吸入 ガスは、吸込サイレンサ8から接続管9、吸込穴 10を経て吸気室11内に導入される。一方圧縮 室 1 2 で圧縮されたガスは密閉容器 1 の空間部に 吐出される。とのようを従来のロータリー圧縮機 では、吸込サイレンサ8が密閉容器1の外部に設 けられているため、圧縮機の据付け面積が大きく なる。また、接続管9との接続、吸込サイレンサ 8 の取付に多大な作業工数を要するものであつた。 本考粲は、このような従来の欠点を改良すべく なされたものであり、吸込サイレンサを密閉容器 1内で簡単に形成できるようにしたものである。 本考案の詳細を第2図、第3図により説明するの (第1図と同一の記号は同一物を示す。)13は 上部軸受、14は下部軸受であり、クランク軸を 支持し、シリンダムの上面および下面にそれぞれ 取付けられる。15は壁であり、シリンダ 4 の吸 気量周囲にションダ▲と一体に形成し下方は開放 されている。16は吸込連通穴で壁15に獲われ た部分のシリンダ4にあけられており、吸気室1.1

に通ずる。17は吸込管であり、密閉容器1を貫 通し、駿15に圧入される。吸込管11と密閉容 **恭1との気密は密接にて保たれている。18は吸** 込サイレンサ室で壁15亿下部軸受14がネジ止 めされるととによつて形成される。19は潤滑油 で下部軸受14が浸積する位置まで封入してある。 かかるロータリー圧酯機では、冷模ガスが吸込 質17から吸込サイレンサ室18に入り、吸込連 通穴18より、シリンダの吸気室11に吸入され るものであり、一方冷棋ガスがシリンダ内に強入 する際に発生する圧力波は、吸込サイレンサ室 18 で膨張し減衰されるので、吸込管11からサイク ルの方へ放出される圧力波を小さくするととがで きるものである。本考案のごとく構成された吸込 サイレンサは、壁15と下部軸受14とのシール 面が胸骨油に浸積するため密閉容器1の空間部の 高圧ガスが吸込サイレンサ室18内に洩れ性能劣 化をきたすことがない。また、吸込サイレンサ室 18をシリンダ4内の吸気室11側に配置するも のであるから、吸気室11内のガスが吸込サイレ

ンサ望11内に後れて性能を落すとともない。 このような本考案のロータリー圧縮機は、吸込 サイレンサ18が密閉容器1の空間部に納めにれるため、圧縮機の据付け面積を従来の圧縮機にいいれるといってきる。また、吸込サインサミができる。またいのである。 を被しているというできる。ないであるという利点を有するものである。

図面の簡単な説明

第1図は、従来のロータリー圧縮機の断面図、 第2図は、本考案のロータリー圧縮機の横断面図、 第3図は第2図のエーI断面図である。

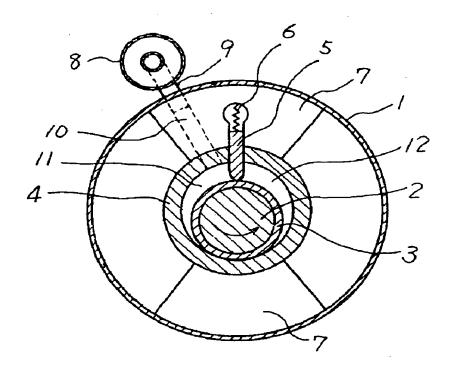
1 … 密閉容器、 2 … クランク軸偏心部、 3 … ローラ、 4 … シリンダ、 5 … ブレード、 6 … バネ、 7 … フレーム、 8 … 吸込サイレンサ、 9 … 接続管、 1 0 … 吸込穴、 1 1 … 吸気室、 1 2 … 圧縮室、 1 3 … 上部軸受、 1 4 … 下部軸受、 1 5 … 壁、

16 … 吸込連通穴、17 … 吸込管、18 … 吸込サ

イレンサ富、19…潤滑油、

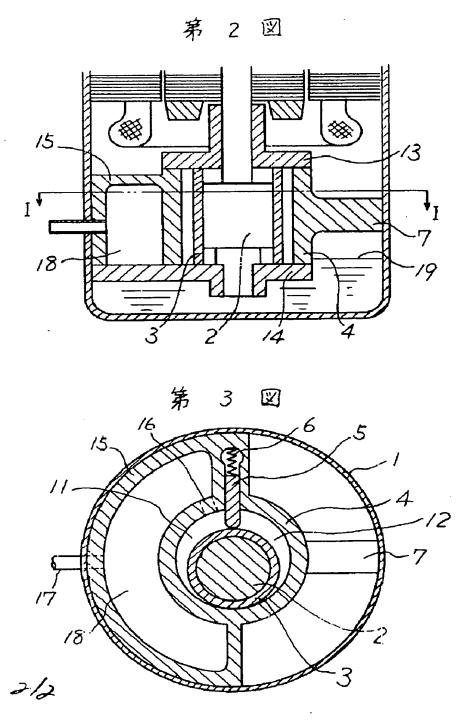
代理人弁理士 海田利 率力

第1回



163111

代理人 弁理上 薄田利幸



"加力": 代理人 弁理士 藻田利幸

添附書類の目録

(1 世 報 書 1 通 (2) 長 簡 1 通 (3) を 任 状 1 通 (4) 実用新安登録酬報を 1 通

前記以外の考案者、実用新業登録出願人または代理人

15 字削除

考 案 者

. in the fightest of the date of the state o

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
Потнер.

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.